

令和6年度 学校教育目標等

教育局	上川	学校	北海道士別東高等学校	課程	定時制課程
-----	----	----	------------	----	-------

1 学校教育目標

地域と連携し、学ぶ意欲にあふれ、地域社会に貢献することができる人材を育成する。

2 スクール・ミッション

- 基礎的・基本的な知識・技能の確実な定着や社会的・職業的自立に向けて必要な能力や態度を身に付けた生徒の育成
- 集団生活や特別活動を通じて、コミュニケーション能力や豊かな人間性を身に付けた生徒の育成
- 地域における体験的な学習活動等を通じて、社会性や望ましい勤労観・職業観を身に付け、地域社会に貢献できる生徒の育成

3 3つの方針（スクール・ポリシー）

○ 育成を目指す資質・能力に関する方針
<ul style="list-style-type: none"> ・ 基礎的な学力・技能と情報活用能力の育成 ・ 自立する力と共生する力の育成 ・ 地域に貢献できる人間関係形成・社会形成能力の育成
○ 教育課程の編成及び実施に関する方針
<ul style="list-style-type: none"> ・ 基礎的・基本的な知識・技能をじっくりと学ぶことのできる教育課程の編成 ・ キャリア教育を中心に据え、生徒一人一人の能力・適正に応じた教育課程の編成 ・ 地域に根ざした体験的な学習活動等を柔軟に取り入れた教育課程の編成
○ 入学者の受入れに関する方針
<ul style="list-style-type: none"> ・ 高校生活に目標を持ち、意欲的に学習に取り組むことができる生徒 ・ 様々な体験的な学習等を通して、社会で生きていく力（人間力）を高めることができる生徒

4 指導上の重点事項

重点目標	<ul style="list-style-type: none"> ○ 前年踏襲を打破し、失敗を恐れず果敢に挑戦する精神を持ち、学校運営にあたる。 ○ 義務教育段階を含む基礎・基本の確実な定着を図ると共に、学ぶ意欲を高める。 ○ 集団生活に必要な規範意識を育てるとともに、コミュニケーション能力を高める。 ○ 予防的な生徒指導を推進し、いじめの積極的な認知を心がけ、命を大切にする教育を推進する。 ○ 地域を愛し、地域に貢献する意識を高める。 ○ ICT機器等の教育機器を十分に活用した授業改善を推進する。 ○ 教職員の心身の健康を保持し、効果的な教育活動を行えるよう働き方改革を推進する。 ○ 生徒や教員の健康・安心安全に配慮した部活動の指導・運営を推進する。 ○ 教科横断的な学習を推進し、体験的授業を通して生徒の自己肯定感の育成を図る。
学習指導	<ul style="list-style-type: none"> (1) 基礎学力定着のため、学校設定科目「ベーシックスタディ」を充実させるとともに、授業公開・授業評価及び学習評価を活用した授業改善に努める。 (2) 学ぶ意欲を高めるため、地域資源を活用した体験的学習の充実に努める。 (3) 学習習慣の確立のため、実態に即した指導体制を整備するとともに、保護者との連携に努める。
生徒指導	<ul style="list-style-type: none"> (1) 生徒理解を深めるため、地域の関係機関による情報を含め、生徒情報の共有に努める。 (2) 「いじめ・SNS等トラブル・薬物乱用（オーバードーズ）」未然防止のため、学校・保護者・地域三位一体となった指導体制の確立に努める。 (3) 規範意識を醸成するため、教職員間の共通認識を深め、一貫した指導体制の確立に努める。
進路指導	<ul style="list-style-type: none"> (1) 望ましい職業観・勤労観を育成するため、就労体験や地域社会人の講話などを実施するとともに生涯を見通した系統的なキャリア教育の実践に努める。 (2) 多様な進路選択に対応するため、進路情報を日常的に共有するとともに、より効果的な情報提供に努める。 (3) 体験的な学習を通して、生徒の自己肯定感を高め、望ましい勤労観を育成する。
健康・安全指導	<ul style="list-style-type: none"> (1) 心の健康を維持するため、専門機関や教育相談員、SC、SSWと連携した多面的な生徒理解に努める。 (2) 自他の命を守るため、危険回避の行動を周知徹底するとともに、防災・減災に係る効果的な訓練に努める。 (3) 生活環境を整備するため、校舎内外の美化に励むとともに、効率的な施設の使用についての啓発に努める。